

広島大学リテラシー共同研究プロジェクト
公開ミーティング 第2回



<https://bit.ly/400OTLt>

申し込みフォーム

リテラシー研究の 連携可能性

—心理学の観点から—



2025年**1**月**24**日(金) 18:00-20:00

広島大学教育学部第1会議室 + Zoom

児童・生徒のことばの学習と教育には、多様な分野の専門家が関わっています。広島大学教育学部にも、教育学、特別支援教育学、国語教育学、日本語教育学、英語教育学、心理学、コンピュータ言語の研究者がいます。本プロジェクトはことばの学習と教育の問題を広く「リテラシー」ととらえ、**発達の困難を持つ学習者の読解力向上**を第一の焦点に、各領域の研究者が連携してアプローチを模索します。今回は**心理学の視点**から議論します。

司会

間瀬 茂夫 (広島大学教育学部 国語文化教育系コース)

提案 1

藤木 大介 (広島大学教育学部 初等教育教員養成コース)

文章を対話型にすることは即断を助長するか

提案 2

奥村 安寿子 (広島大学教育学部 日本語教育系コース)

文字の読みと音読流暢性の発達・評価：リテラシーの基本の基

連絡先：広島大学教育学部 国語文化教育学講座

間瀬茂夫

smase@hiroshima-u.ac.jp

(082) 424 7056

本フォーラムは、広島大学教育学部共同研究プロジェクトの補助と、広島大学教育ビジョン研究センターEVRIの後援のもとで開催されるものです。

